

■ ヤングケアラー実態調査に係る有識者からの主なご意見と対応（案）③

資料 2-1

委員名	所属	ご意見	対応（事務局案）
1 松本委員 【副座長】	学識	<p>■全般的事項（調査方法等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Webの場合、教室で一斉に回答すると、ヤングケアラーに該当しない子はすぐに終わるが、ヤングケアラーに該当する子は、回答に時間がかかり、周囲に知られてしまう。 ・家に帰ってから回答しようとする、ケアが必要な大人がいて、回答しづらい。非常に難しい問題。 ・また、Wi-Fi環境、PCリテラシー等の問題もある。 ・このため、調査は、回収率のことも考え、Webではなく、紙で実施し、又、全数調査ではなく1/10又は1/20の抽出で実施してはどうか。 ・また、学校や回答する子どもに対しては、こうした懸念等を十分説明し実施すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各学校では、Wi-Fi環境が整備され、学校によってはタブレットの貸し出しも行っており、回答は各自の教室だけではなく、特別教室などでも回答可能な状況です。 ・子どもたちに対し、いつでも（どこでも）回答可能であることを、丁寧に説明していただくよう、各学校に依頼してまいります。 ・こうしたことを踏まえ、調査は集計の都合等も考慮の上、Webでの実施とし、あわせて悉皆調査（一部を除く）とさせていただきたいと考えております。
2 松本委員 【副座長】	学識	<ul style="list-style-type: none"> ・また、Webで実施する場合であっても、各児童に対し、調査の趣旨説明や相談窓口は、手元に残るよう紙で配付すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・御指摘を踏まえ、各児童に対し、調査の趣旨や相談窓口等を記載した資料を紙で配付することとしました。
3 松本委員 【副座長】	学識	<ul style="list-style-type: none"> ・調査は定時制高校も実施すべき。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定時制高校も調査を実施いたします。
4 松本委員 【副座長】	学識	<ul style="list-style-type: none"> ・全数調査となれば、子どもの貧困調査と両方回答する子が発生。 ・回答する子どもの負担をどのように考えるか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・御指摘を踏まえ、検討した結果、貧困調査対象校は除外して実施することといたします。

委員名	所属	ご意見	対応（事務局案）
5 澤田委員	札医大	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもに調査の趣旨等、丁寧に説明して実施することが大切。（そこは紙で配付するイメージだった） ・ただ、調査自体は、紙ではなく、Webで実施か、若しくは、Webと紙を併用してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各児童に対し、調査の趣旨や相談窓口を記載した資料を紙で配付し、調査の趣旨や回答方法を丁寧に説明の上、Webでの実施とさせていただきたいと考えております。
6 今西委員	SSW	<ul style="list-style-type: none"> ・Webだと、同一人物が2回以上回答する恐れがあるのではないかと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・各児童がWebで回答を入力する際、2回以上回答することのないよう、注意喚起を行ってまいります。
7 松本委員 【副座長】	学識	<p>■生徒用・学校用・SSW用調査票</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問6(2)-cに、下記のような選択肢を付け加えてもよいと考えていますが、いかがでしょうか。 ・医療的ケア(たんの吸引や経管栄養の管理など) ・家計のサポート(家計を支えるためにアルバイトや労働をするなど) [※「家計支援」や「家計支持」と表現されることがあります] ・この2つは埼玉県調査 <https://www.pref.saitama.lg.jp/documents/187028/youngcarer-tyousahyou.pdf> の選択肢や日本ケアラー連盟のイラストに含まれるなど、ヤングケアラーをめぐる議論である程度念頭に置かれてきました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・御指摘を踏まえ、問6(2)-cの選択肢に追加いたしました。 ・併せて、学校用調査票の問15(3)の1及び2のcの選択肢に、また、SSW用調査票の問4(3)の1及び2のcの選択肢に追加いたしました。
8 澤田委員	札医大	<p>■生徒用調査票</p> <ul style="list-style-type: none"> ・問6(2) 7.発達障害(知的障害を除く) 8.うつ病などは削除してカッコ内を(気分の不安定さや極度の不安などがあり生活に支障がある)などにする 	<ul style="list-style-type: none"> ・御指摘を踏まえ、問6(2)-aの選択肢を修正いたしました。

委員名	所属	ご意見	対応（事務局案）
9 澤田委員	札医大	<p>■生徒用・学校用・SSW用調査票</p> <p>・問6(2)ーc</p> <p>9. 金銭管理とは別に、生活費の確保・補助バイトなどとして働いている人もいます。</p>	<p>・御指摘を踏まえ、問6(2)ーcの選択肢に追加いたしました。</p> <p>・併せて、学校用調査票の問15(3)の1及び2のcの選択肢に、また、SSW用調査票の問4(3)の1及び2のcの選択肢に追加いたしました。</p>
10 澤田委員	札医大	<p>■生徒用調査票</p> <p>・問6(2)ーd</p> <p>病院の医師や看護師という表現 訪問看護などは病院とは限らないので、病院や看護師など医療関係者にしてはどうでしょうか。 他の項目にもこの表現があるので、ご検討下さい。</p>	<p>・御指摘を踏まえ、問6(2)ーeの記載を修正いたしました。</p>
11 澤田委員	札医大	<p>■生徒用調査票</p> <p>・問7の選択肢5. 6</p> <p>お世話の経験を活かし→お世話(あるいはケア)の経験から、とか、お世話の経験を踏まえとか活かしというのは、ポジティブ経験のニュアンスが強すぎると思いました。 支援が不足しているからとか、何もできなかったからとか、ネガティブを埋めたくて選択している人もいますので、ニュートラル表現がいいと思います。</p>	<p>・御指摘を踏まえ、問7(2)の選択肢を修正いたしました。</p>
12 今西委員	SSW	<p>■学校用調査票</p> <p>・問6の選択肢14について、「非常に疲れている様子だ」ではなく「非常に疲れている様子がある」の方がいいのでは。</p>	<p>・御指摘を踏まえ、選択肢を修正いたしました。</p>
13 今西委員	SSW	<p>■学校用・SSW用調査票</p> <p>・問15(3)の1及び2の「この世帯がどのような機関とつながっていたか」の選択肢で、クリニックも含めますか？それであれば医療機関の方が良いかと思います。</p>	<p>・御指摘を踏まえ、選択肢を修正いたしました。併せて、SSW用調査票の問4の(3)の1及び2にある同様の項目の選択肢も修正いたしました。</p>